

お客様各位

フィデリティ投信株式会社

### ライブドア社株の保有に関して

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨日に東京証券取引所がライブドア社株を上場廃止にすると発表したことを受けて、弊社の同社株の保有状況などについて、ご説明させていただきます。

#### ライブドア社の直近の状況と弊社の保有状況

証券取引等監視委員会は13日、ライブドア前社長の堀江貴文容疑者ら5人と法人としての同社を証券取引法違反(有価証券報告書の虚偽記載)の容疑で東京地検特捜部に告発しました。これを受け、東京証券取引所は13日夜、東証マザーズに上場しているライブドアと、事件に関与していた関連会社のライブドアマーケティングの株式を4月14日に上場廃止にすると発表しました。両銘柄は3月14日から投資家に上場廃止を周知するための「整理ポスト」に移され、1カ月後の4月14日に上場廃止になると伝えられています。

弊社においては、1月半ばに、東京地検特捜部が、証券取引法違反(風説の流布など)の疑いでライブドア本社や堀江貴文前社長の自宅など関係先の家宅捜索に着手した後はもちろんのこと、事件発覚前から、同社株の動向を常に綿密に調査し、適宜必要と判断した投資行動をとってまいりました。

フィデリティ全体としては、2005年12月末にはライブドア社の発行済株式総数の6.88%を保有しておりましたが、2006年1月末までにその大部分を売却し、2006年1月末現在の持ち株比率は0.53%となっております。

#### 日本の株式市場に対する見方

日本株式市場の中長期的な成長を促す企業収益の改善やマクロ指標の改善などを考えると、日本株式市場の中長期的成長に期待しているという見方に変わりはありません。

フィデリティ投信では、これまでと同様、個別銘柄の徹底的な調査・分析により、投資魅力が高いと判断した多くの銘柄に分散投資を行い、常に組入れ銘柄をモニターしながら投資判断を行っております。お客様におかれましては、今後も長期的な展望で弊社のファンドにご投資くださいますよう、お願い申し上げます。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具